

事業の進捗状況及び今後の事業計画について

1 スポーツ・運動を通した市民健康活動の推進

(1) 市民エンジョイ・ウォーキング事業

① 双方向運動サポートシステムの構築・運用

平成26年度 静岡県視察（袋井市・藤枝市）

平成27年度 検討中

② 市民ウォーキング大会の開催やコース整備

平成27年度 JRウォーキングとの共催を検討中

(2) モデルコミュニティ健康スポーツdeハッピー事業

平成26年度 健康スポーツ検討会議5回開催

※日赤看護大、福岡教育大、アクアドーム、アクション福岡、
市レク協などから委員選出

平成27年度 健康スポーツ検討会議開催

※日赤看護大にてプロジェクトチームを編成

赤間コミュニティをモデル地区とし、赤間自治会・陵厳寺自治
会を選出

・9月初旬に説明会、ウォーキングマップ作成

・9月中旬に測定会、ウォーキングマップ確定

10月から開始

1月に中間評価、3月に最終評価予定

(3) 市全域を対象とした総合型地域スポーツクラブの設立・運営

平成27年度 未着手

2 スポーツ・運動を通したコミュニティ活動の活発化

(1) コミュニティ・スポーツ交流事業

平成27年度 検討中（次年度に向けモデルコミュニティ選出、予算確保）

(2) コミュニティ・スポーツ交流事業実行体制の整備及びサポート

平成27年度 スポーツ推進委員を2人増やし、全体で22人

各コミュニティからの選出委員を増員し、健康福祉部会や公民館部会などに配置。

(3) 市主催のコミュニティ対抗スポーツ大会の開催

平成27年度 未着手

3 子どものスポーツ機会の充実

(1) スマイルキッズプログラム

①幼児期を対象とした支援

ア 幼児をもつ保護者向け「親子運動体験会」の開催

平成27年度 未着手

イ コーディネーショントレーニング体験会の開催

平成27年度 未着手

②小学生の体力向上支援

ア 福岡教育大学連携・小学校体育支援調査研究事業

平成27年度 福岡教育大学本多先生と連携し、自由ヶ丘南小2年生を対象に投動作を中心とした体力向上プログラム作成を計画

イ コーディネーショントレーニング講座の開催

平成27年度 未着手

ウ 民間のスポーツ指導者等の派遣

平成27年度 サニックススポーツ振興財団職員で元サニックスブルース選手による市内全小学4年生を対象にしたタグラグビー授業の継続実施（平成15年度から実施、全34クラス、1335人、77回、142時間）

5月からサニックスブルース選手が吉武地区コミュニティの吉武小学校の児童を対象に放課後スポーツ体験教室（ラグビー教室）を実施。毎週木曜日、年間35回予定

平成26年度 トヨタ自動車九州陸上競技部の選手が自由ヶ丘南小全学年に対して体育科（持久走）授業の指導を実施。

平成27年度 同指導を赤間小学校にて実施予定

エ 小学生体力テストの支援

平成27年度 4月から7校の体力テストにスポーツ推進委員を派遣し、支援

オ 海洋性スポーツのプログラムの開発・実施

平成26年度 玄海小・玄海東小・地島小5年生(50人)をモデル校として10月に勝浦浜にて事業実施

平成27年度 4月 勝浦浜海洋スポーツセンターオープン

4月 海洋性スポーツ体験授業募集

6月 玄海小・玄海東小・地島小5年生(50人)実施

7月 日の里西小5年生(49人)実施

10月 自由ヶ丘南小5年生(63人)予定

③中学校体育授業(武道)及び中学校運動部活動の支援

ア 中学校体育授業(武道)への指導者の派遣

平成27年度 現在、教育政策課が派遣

イ 中学校運動部活動への指導者の派遣

平成27年度 現在、教育政策課が派遣

④社会体育等における活動の支援

ア トップアスリートの育成支援

平成27年度 8月：福岡県タレント発掘事業(会場：宗像市民体育館)

全国大会等参加費用補助制度実施

勝浦浜海洋センターにてオリンピック選手によるOPヨット教室の実施

イ むなかた夢大使派遣事業の実施

平成27年度 7月：日本サッカー協会(JFL)と連携し、夢の教室を実施。南郷小5年生を対象に元Jリーガー高田保則氏を夢先生として派遣、子どもたちに自分の夢に向かって頑張ることの大切さを伝える授業を実施。今後はサニックスブルース選手による教室を実施予定

ウ 複数種目ができる環境の調査研究

平成27年度 未着手

(2) スポーツ指導者体制の整備

① スポーツ指導者育成及び活動支援

ア コーディネーショントレーニングの導入

平成27年度 未着手

イ 各種講習会・セミナーの開催

平成27年度 未着手

② 異種目間スポーツ指導者のネットワーク化

平成27年度 未着手

③ 小中一貫教育による体力向上に向けた教職員の共通理解

平成27年度 体力向上総合プロジェクト作成中（教育委員会）

4 若者のスポーツ参加機会の拡充や高齢者の体力づくり支援等のライフステージに応じたスポーツ活動の推進

(1) ライフステージに応じたスポーツ・運動プログラムの開発・実施

① 親子や家族がともに参加できるスポーツ・運動プログラム

平成27年度 未着手

② 20代、30代が参加できるスポーツ・運動プログラム

平成27年度 未着手

③ 高齢者を対象にしたグラウンド・ゴルフ大会の拡大

平成27年度 3月：グローバルアリーナと共催にて市長杯グラウンド・ゴルフを開催予定

④ 全世代を対象にしたウォーキング大会等の開催

平成27年度 5月：宗像大島潮騒とメロディーウォークを開催
約300人参加

(2) コミュニティを単位とする総合型地域スポーツクラブの活動の支援

平成27年度 南郷地区総合型地域スポーツクラブ「南の郷クラブ」の
t o t o 自立支援事業助成を支援
現在会員数 135人（大人85 子ども50）
教室数 10

(3) 障がい者のスポーツ・運動活動の支援

平成27年度 6月：少年自然の家「玄海の家」と連携し、視覚障がい児の海洋性スポーツ体験を実施

5 住民が主体的に参画する地域スポーツ環境の整備

(1) スポーツ資産の有効活用

① スポーツ・サポートセンター（仮称）の設立

平成27年度 先進地（島根県出雲市、香川県高松市）視察予定

② 市体育協会の役割の多面化

平成27年度 事務局と協議開始

③ 市スポーツ推進委員の組織の見直し

平成27年度 20人から22人に定数増。市推薦枠をコミュニティ推薦枠に変更し、人口8,000人以上のコミュニティには2人以上のスポーツ推進委員を配置。今後も増員予定

④ 市内を本拠地とするトップチームの活用

平成27年度 宗像サニックスブルースのファンクラブ、市民応援団の会員促進
トヨタ自動車九州陸上競技部の後援会加入促進

(2) トップスポーツ試合の地元観戦機会の提供（観る）

平成27年度 ラグビートップキュウシュウや全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会（10月）の観戦案内を市広報紙やHPにて周知

(3) スポーツボランティアの活用・充実（支える）

平成27年度 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会（10月）ではコース沿線をはじめとした交通整理員等として公募による市民、沿線コミュニティ、交通安全協会、市体育協会、中学・高校からボランティアを協力依頼（約300人）。トップクラスの選手を間近で支援することによる支える楽しさを実感してもらえるように計画

(4) トップアスリートとの交流事業の実施（交わる）

平成27年度 5月からサニックスブルース選手による幼稚園・保育園ラグビー訪問教室実施（幼稚園1・幼保育園6）

7月：地元の高校生を対象にラグビークリニックを開催

9月～：宗像サニックスブルースのトップキュウシュウ試合観戦案内

8月：トヨタ自動車九州陸上競技部の選手による赤間コミュニティ軽トラ朝市・ラジオ体操でのストレッチ指導、サイン会

8月：北京世界陸上マラソンに出場予定の今井正人選手のバブリックビューイング案内

3月：宗像中・長距離記録会でのトヨタ自動車九州陸上競技部の選手による支援

6 スポーツ観光による地域経済活性化

(1) 全国・九州レベルのスポーツ大会の誘致

平成27年度 未着手

(2) スポーツ合宿の誘致

①合宿・研修会の誘致

②「ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピック」キャンプ地誘致

平成27年度 2019年ラグビーワールドカップの福岡市開催や2020年東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地誘致活動として大規模国際大会キャンプ地誘致推進本部を設置

(3) 宿泊を伴う広域スポーツ大会の開催

①ウォーキング大会

平成27年度 未着手

②グラウンド・ゴルフ大会

平成27年度 未着手

(4) むなかたスポーツコミッション（仮称）の設立

平成27年度 民間への委託事業として検討中

7 スポーツ活動の場の確保

(1) 現行3体育館の開館日の拡大

平成27年度 未着手

(2) 市スポーツ施設の一元管理

平成27年度 利用者の利便性の向上を図るため市内体育施設、公園内有料スポーツ施設、学校開放施設を文化スポーツ課が一元管理することにより、インターネットで予約できるシステムの構築を進めている。関係機関と協議中であり、平成28年度から実施予定

(3) 学校開放施設の拡大（平日の日中開放）

① 調査研究

平成27年度 未着手

② 拡大調査

平成27年度 未着手

③ 玄海B&G海洋センターの存続（暫定）

平成27年度 未着手

(4) 高校・大学のスポーツ施設の活用

平成27年度 東海大学福岡短期大学のグラウンドを市民に開放しているが、日赤看護大学や福岡教育大学などの施設開放について検討

(5) 近隣市町のスポーツ施設の相互利用

平成27年度 福津市関係部署と協議を開始

8 中核拠点となる施設の再構築と整備

(1) 総合スポーツセンター（仮称）の整備

平成27年度 基本構想・基本計画策定中。議会特別委員会にて継続協議中。

(2) 野球場の整備

平成27年度 市運動広場（野球場）を学校施設から移管し、市民に開放。玄海小学校跡地に整備した市運動広場（多目的広場）も4月にオープンし、少年野球の試合に活用。

福津市や宮若市との野球場相互利用について協議を進めている。

(3) サッカー等の球技場及び陸上競技場

① 民間スポーツ施設の活用

平成27年度 未着手

② 民間スポーツ施設整備費補助制度の創設

平成27年度 未着手

(4) ふれあいの森総合公園及びその他有料スポーツ公園

平成27年度 未着手

(5) 宗像ユリックスのスポーツ施設

平成27年度 アクアドーム天井調査実施予定